

令和4年度 障がい者活躍推進計画の目標に対する取組・達成状況

●目標1：採用に関する目標

障がい者実雇用率（毎年度、法定雇用率以上を達成する）

地方公共団体：2.6%、

【達成状況】

令和4年6月1日現在

越前市 2.85% 不足人数 0人

越前市は、令和3年4月22日に地方公共団体の特例認定申請の決定を受けています。地方公共団体の特例認定申請を行ったことで、毎年6月1日を基準として福井労働局に通報している障害者任免状況通報に関して、越前市と越前市教育委員会を合算し雇用率を算出しています。

【取組内容】（令和4年4月～令和5年3月）

雇用・障害認定者 22人

退職 4人

●目標2：定着に関する目標

不本意な離職者を極力生じさせないように努める。

毎年度、定着状況を把握し、進捗管理する。

【達成状況】

令和4年度採用者の令和5年3月31日現在における定着率（見込み）

・採用1人…① 離職1人…② 定着率 $(1 - ② / ①) = \underline{0\%}$

※自己都合退職 1名

【取組内容】

①障がいのある職員との面談（R4.4～R5.1）

・障がい者本人、所属長、障がい者職業生活相談員、支援機関同席のもと面談実施

・合理的配慮事項、業務内容、業務量等について確認

②人事・法制課に障がい者就労指導員（会計年度任用職員）を1名配置（R4.4～）

③支援事業所との定期的な面談実施（月1回 通年）

④精神障がい者の体調管理における保健師との連携（通年）

●目標3：キャリア形成に関する目標

毎年度、障がいのある職員の担当する職務の拡大に努める。
毎年度、人事記録をもとに把握し、進捗管理する。

【達成状況】

障がい者本人、所属長、人事担当者との面談により、

- ① 本人の作業状況や職場環境についての確認ができた。
- ② 本人に適した仕事のやり方や指導の仕方についての確認ができた。
- ③ 職場で関わる職員の関わり方や支援方法が確認できた。
- ④ 本人と職場のコミュニケーションが円滑になった。

【取組内容】

- ① 業務創出
 - ・ハローワークでの募集
 - ・令和5年1月に庁内の業務調査を実施
- ② 障がいのある職員への面談（R4.4～R5.1）（再掲）
 - ・今後の目標、展望について確認

令和5年度の取組方針

障がい者活躍推進計画に定める目標達成のため、以下の取組方針をベースに検討委員会での意見をもらいながら取組を進めていくこととしたい。

●目標1 採用に関する目標に対する取組方針

- ① 法定雇用率の維持に向けた雇用率の向上
- ② 新たな障がい者雇用業務の開発

●目標2 定着に関する目標に対する取組方針

- ① 障がいのある職員との定期的な面談の実施
- ② 個々の障がい者をサポートする支援者の設置
- ③ 業務内容の精査・複数配置の検討

●目標3 キャリア形成に関する目標に対する取組方針

- ① 障がいのある職員との面談実施による能力の引き出し、適職の選定
- ② 障がい者の正職員の処遇、キャリア形成の研究